



ブランド情報発信サイト
ハイクオリティやまなし



HIGH QUALITY
YAMANASHI

新たなビジネスの展開に最適な山梨！

～抜群に優れた交通アクセスを誇る山梨！県のサポートも充実～

企業誘致

首都圏と中京圏へのアクセスに優れた好立地である山梨県。山梨を横断して首都圏と中京圏を繋ぐ中央自動車道に加えて、中部横断自動車道や東富士五湖道路から繋がる須走道路・御殿場バイパスが開通し、複数経路での首都圏・中京圏へのアクセスが可能になったほか、現在建設中の「リニア中央新幹線」が開通すれば、東京と山梨県の中心部である甲府はわずか25分でアクセスできるように。山梨県では、こうした地理的優位性をアピールポイントに、積極的な企業誘致を展開しています。

また、標高の高い山々に囲まれ水資源が豊富である山梨県は、大手半導体や化粧品、医療機器メーカーなどの立地が進んでおり、様々な企業から選ばれています。

さらに、近年では山梨をクリーンエネルギーの活用や先端技術のテストベッド（実証実験）の聖地にすべく企業誘致を推進しています。



◆山梨県企業立地ガイド



全国トップクラスの助成金で企業誘致！

～水素・燃料電池や医療機器分野への助成を強化し産業集積を目指す～

産業集積 促進助成金

成長分野などへの重点的な助成！

- 対象業種 製造業、物流業、データセンター、試験研究所
- 対象要件 県内で土地を取得又は借地権(20年以上)を設定し、工場等を設営
●設備品、水素・燃料電池関連産業であって、助成が認められるものは10年以上
■按下面積300㎡以上(土地を除く)
■常時雇用労働者10人以上増加(休業から1年以内) ※データセンターは5人以上

助成率	基本助成	助成率
	新たに土地を取得する場合	4%
	自社所有の場合	2%
	空き工場等を取得する場合	2%
	試験研究所の場合	2%

加算となる取り組み等	加算率
高度先端分野※1	+5%
医療機器関連	+6.5%
水素・燃料電池関連	+6.5%
半導体関連	+2%
ロボット関連	+2%
データセンター	+2%
高付加価値創出事業	+1%
増加する県外からの常時雇用労働者数	5人以上 +1% 10人以上 +1.5%
県外新設地※2	+2%

※1 国等の各種技術開発支援対象事業のうち、医療機器関連産業、水素・燃料電池関連産業、半導体関連産業、ロボット関連産業及びハイテクノブリティ産業に該当するもの
※2 県外に工場等を新設する事業に限り、初めて工場等を設営し、当該工場における常時雇用労働者に占める正規雇用労働者の割合が5%及び常時雇用労働者の平均年齢が40歳未満となること

好立地な山梨の地理的優位性を活かして多くの企業に新たな挑戦をしていただくべく、山梨県では新たに工場等を立地する企業に対して、全国トップクラスとなる最大50億円の助成を行う「産業集積促進助成金」を展開し、企業の設備投資を力強く後押ししています。

令和2年度からは、水素・燃料電池関連産業の集積地「やまなし水素・燃料電池バレー」を目指す産業振興政策や、静岡県と連携して医療機器関連産業の集積地を目指す「メディカル・デバイス・コリドー推進計画」といった政策推進に合わせて、水素・燃料電池関連産業と医療機器関連産業の助成率を+5%に加算。令和5年7月からはこの加算率をさらに引き上げて+6.5%とし、関連企業の集積を促進しています。

また令和6年7月には山梨県産業政策部内に「県内投資促進チーム」を発足し、企業誘致の組織体制を強化。県内外の企業に対して山梨県への設備投資を働き掛けています。

◆山梨県産業集積 促進助成金（製造業）



【主担当課】山梨県産業政策部成長産業推進課 (TEL 055-223-1472)

【発行】山梨県地域ブランド推進CFT (クロス・ファンクショナル・チーム ※)

(事務局) 山梨県知事政策局地域ブランド推進グループ TEL 055-223-1584

※ 組織の枠を超えた部局横断チームを編成し、相乗効果や新たな価値を生み出すブランドプロモーションに取り組んでいます



ブランド情報発信サイト
ハイクオリティやまなし



HIGH QUALITY
YAMANASHI

水素

P2Gシステム

次世代エネルギーPR施設がリニューアルオープン！

～水素エネルギーのトップランナーである山梨県を県内外にアピール～

令和6年4月、平成24年1月に開館した米倉山太陽光発電所PR施設「ゆめソーラー館やまなし」が、米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」としてリニューアルオープンいたしました。

山梨県甲府市の南部にある丘陵地域「米倉山（こめくらやま）」は、山梨県の次世代エネルギー政策にとって非常に重要な場所です。平成24年1月には山梨県と東京電力株式会社が共同で建設した「米倉山太陽光発電所」が発電を開始。その後も再生可能エネルギーを使用した水素ガス製造システム(Power to Gas：P2Gシステム)をはじめとする電力貯蔵に係る技術を研究する「電力貯蔵技術研究サイト」や、次世代エネルギーシステムの研究開発をサポートする県営の入居型研究棟「米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ Nesrad（ネスラド）」など、次世代エネルギーの研究・開発・実証の舞台となる施設が集積しています。

米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」は、米倉山エリアの各施設におけるこれまでの取り組みを模型や映像により紹介。地球温暖化や次世代エネルギーの現状と将来予想等を紹介する大型ビジョンや壁面パネルコーナー、インタラクティブ（双方向・対話的）に学習できるタッチパネルなどを展示。環境学習の場とすることはもとより、県内外に次世代エネルギーの情報発信を行うとともに、将来の次世代エネルギーシステムの推進を担う人材育成のきっかけを創出することを目的としています。

なお、「きらっと」で使用する電力は、屋上に設置した太陽光パネルから生み出された電力を需要にあわせて使用。さらに、館内の冷暖房には地中熱を利用するなどエネルギーの自給自足によるCO2ゼロ運営を目指しています。



同じ敷地内にある米倉山太陽光発電所の構内には、太陽光パネルを見学できる遊歩道が整備されており、米倉山太陽光発電所を一望できる展望台も設置。山梨ならではの里山の自然に親しみ、四季を楽しむことが可能です。

■米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」

住所：〒400-1507山梨県甲府市下向山町3443-1

開館時間：9時30分から16時30分まで

入館料：無料

休館日：毎週月曜日（祝日の場合を除く）

月曜日が祝日の場合はその翌日（4/30～5/5は除く）

年末年始（12/29～1/3）

駐車場：普通車23台、大型バス2台

◆米倉山次世代エネルギーPR施設「きらっと」

【主担当課】山梨県企業局新エネルギーシステム推進課（TEL 055-234-5268）

【発行】山梨県地域ブランド推進CFT（クロス・ファンクショナル・チーム ※）

（事務局）山梨県知事政策局地域ブランド推進グループ TEL 055-223-1584

※ 組織の枠を超えた部局横断チームを編成し、相乗効果や新たな価値を生み出すブランドプロモーションに取り組んでいます



YAMANASHI

